

導入サービス

LexisNexis® ASONE
法政策情報／エデュケーション

内容 効率的な法情報の
モニタリング体制を構築

企業情報

株式会社コロプラ

業種：情報通信業
規模：500～1,000人
(グループ全体1,000～1,500人)
グループ会社：6社
※2021年12月31日現在



株式会社コロプラ 法務知財部様

データベースの活用で法情報収集の業務を効率化し、 コンプライアンス対策によりフォーカスできる環境を整備

——ASONE 法政策情報／エデュケーションを導入された背景を教えてください。

コロプラはゲーム開発会社として、常に新しいテクノロジー（位置情報ゲームやライブ配信ゲームなど）を扱い、ユーザー様に新しい体験／価値を届けるということを重視しています。その上で法務としては、新しい領域の法整備がどのようになっているか、グレーゾーンをどのように判断するべきか、などを調査し、課題抽出を行い、解決に導くということが求められています。法情報の収集は従来であれば、法務部員がインターネット検索や法律事務所のニュースレターなどで工夫しながら情報を集めていましたが、我々の業務はリサーチがメインではありません。集めた情報から自社に必要なものを精査して、我々の事業にどのような影響があるかを評価し、対策を立てて実行に移していく…そういったことに多くの時間を使うべきだと考えており、情報収集の部分を効率化出来ないかと考えた時に、ASONEに辿り着きました。

——レクシスネクシスのサービスを最終的に選定された理由を教えてください。

ASONE法政策情報で良いと思ったポイントは、やはり、自社に必要な分野に絞り込んだ状態で、法情報の収集が出来る部分です。アラートメール配信機能では、我々が監視るべき法律に関連する情報を、抜け漏れなくモニタリングすることが可能です。一覧化された情報は、リンクから詳細確認

が出来るようになっていますので、使い勝手が良いと思いました。もうひとつは、法令の一次情報だけでなく、解説記事などが充実しているところですね。経営層への報告や社内展開が必要な法改正が起こった場合など、法務の参考資料として、とても重宝しています。また、そういったルーティーンで行うべき情報収集の他にも、ASONEエデュケーションのコンテンツなども定期的にチェックしています。日々の業務だけでは自身の法的知見が陳腐化していく傾向があると思いますので、エデュケーションの教育コンテンツは勉強になります。

——サービスを導入されて得られた成果や、今後の取り組みについて教えてください。

自社に関係するであろう法情報がASONE法政策情報からシステム的に取得出来るというところで、法務部門としての業務効率化に繋がっていると感じています。コンプライアンスの問題に取り組む場合、どうしてもアナログで対応しなければならないことがあります、システムで置き換えられる業務はシステムで、というような方向性で、我々はよりクリエイティブなシーンで法務の仕事に注力すべき、と考えています。今後は、情報収集の効率化が進んだ分、経営や現場との距離を詰めていくイメージで、法務部門としてのプレゼンスを上げていきたいと思います。具体的には、有事が起る前に自社のコンプライアンス対策を進めていくということで、教

育や啓蒙活動に力を入れたり、よりわかりやすいコンプライアンス情報を社内に提供し、それを浸透させていくことです。

課題・目的

- 自社にとって必要となる法情報のモニタリング
- 新しい製品開発の際の規制有無やグレーゾーンの調査
- 各法務部員の調査工数の削減と業務効率化

成果

- アラートメール配信により必要な情報を効率的に収集
- 社内展開が必要なものについては解説記事などの内容を活用
- コンプライアンス対策の為の議論や計画の時間を確保

導入決断の理由

- 法令の一次情報だけでなく解説記事も充実している
- エクスポート機能など自社向けのデータ加工がしやすい
- 法情報の調査以外にも、学習や研修などに活用できる

効率的な法情報のモニタリング体制を構築

LexisNexis® ASONE 法政策情報／エデュケーション

日常的な法情報の収集に課題を感じていたお客様に「法政策情報／エデュケーション」モジュールをご利用頂きました。必要な情報をアラートメール配信することで、法務部員の業務効率化に貢献しました。



お客様の例

法情報の独自収集



コンプライアンス対策のルーティーン改善イメージ

● 法務部門の週次ミーティング

法情報の共有 法情報の整理

議論
対応策の検討
施策の実施
教育計画 …etc.

LexisNexis® ASONEを導入



ASONE
自社に必要な
法情報のアラート
メール配信



- 自社向けに絞り込まれた法情報をメールで受信できる
- データベースに収録されている解説記事等は社内展開の際に活用できる
- 法務部員の知見を向上させる学習をすることができる

法情報の収集に各自大きな労力を費やし、重要な議論まで十分に踏み込めない…

● 法務部門の週次ミーティング

法情報の共有 法情報の整理

議論
対応策の検討
施策の実施
教育計画 …etc.

効率的な法情報の収集が可能となり、重要な議論や対策に取り組みやすい環境を実現！

今後の取り組み

- 業務効率化を図れた分、よりクリエイティブな業務に注力する
- 経営や現場との距離を詰めて「わかりやすい法務」を提供していく
- 施策の先手を打ち、法務部門のプレゼンスを高める（教育／啓蒙）

法政策情報について

LexisNexis® ASONE 法政策情報
法情報データベース

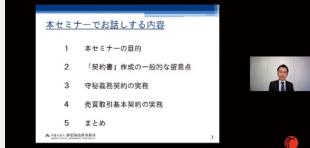


製品・サービスの特長

法令、行政基準、条例など、法規制改正情報を網羅的に収録したデータベースサービスです。一次情報だけでなく、弁護士やコンサルタント等専門家が執筆した解説記事も収録。データ検索はもちろん、自社に必要な情報だけを絞り込んだアラートメール配信などで法務コンプライアンス担当者の業務効率化を図ります。

エデュケーションについて

LexisNexis® ASONE エデュケーション
コンプライアンス教育コンテンツ



製品・サービスの特長

法務・コンプライアンス業務の初級者から上級者までを対象とした、スキルアップセミナー動画や、解説記事を収録したコンテンツです。自身の学習だけではなく、法務部門の新人教育や、従業員向けのコンプライアンス研修の素材としてもご活用頂けます。いつでも好きなタイミングで、見放題のサービスです。

問い合わせ：レクシスネクシス・ジャパン マーケティング部

HP | www.lexisnexis.jp

TEL | 03-5561-3551

Eメール | marketing-jp@lexisnexis.com